

## 10 月 22 日 : 投資家の押し目買いにより、VN 指数は反発

週末の VN 指数は反発した。前日に大きく売られ、値ごろ感の出てきた銘柄に投資家の押し目買いが入った。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.32% 高の 1,389.24 ポイントで引けた。

同指数は前日に 0.65% 安の 1,384.77 ポイントで取引を終えていた。

この日の売り買いは拮抗し、217 銘柄が上昇、216 銘柄が下落、51 銘柄は変わらずだった。

出来高は高水準で、売買高は約 7 億 9,800 万株、売買代金は 21 兆 6,000 億ドン (9 億 4,900 万米ドル) となった。

VN30 指数は 0.04% 安の 1,488.71 ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、15 銘柄が上昇、13 銘柄が下落した。

VN30 指数の上昇銘柄では、ベトナムゴム工業グループ (GVR)、サイゴンビール・アルコール飲料が 3% を超える上昇となった。ファットダット不動産開発 (PDR) は 2% 以上値上がりし、ビナミルク (VNM)、カンディエン不動産 (KDH)、ノバランド不動産投資グループ (NVL)、フーニュアン・ジュエリー (PNJ) も 1% 以上上昇した。

不動産銘柄も大きく買われ、多くの銘柄が 7% のストップ高を付けた。ストップ高した銘柄には、第 1.01 ソンダ建設 (SJC)、ハタイ貿易 (HTT)、PVC ペトロランド (PTL)、TTC ランド (SCR)、第 16 リコジ建設 (LCG)、VRC 不動産投資 (VRC)、トゥドゥック住宅開発 (TDH) が含まれた。

ナムロン投資 (NLG)、ハドランド不動産投資開発 (HLD) も 6% を超える上昇となった。アンザー不動産投資開発 (AGG)、第 18 コマ建設 (CIG)、ルイスランド (BII) も上昇率が 5% を超えた。

セクター別では、全 25 業種のうち 15 業種が上昇した。不動産、保険、小売、石油ガス、農業、ゴム製品、食品飲料、水産加工、建設セクターなどが買われた。

一方で値下がり業種には、卸売、証券、情報技術、ヘルスケア、銀行、物流が含まれた。

またハノイ市場の HNX 指数は 0.71% 高の 391.21 ポイントだった。

同指数は前日 0.04% 高の 388.45 ポイントで引けていた。

売買高は約 1 億 5,200 万株で、売買代金は 2 兆 9,000 億ドンとなった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。